

(様式7)

令和5年6月14日

長野県知事様

令和4年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和4年度 から 令和6年度	
会社名	有限会社住建総業	
住所	〒92-00153 諏訪市大字中野68-18	
代表者名	代表取締役 小池 茂樹	
業種	製造業 <input type="radio"/> 建設業 <input checked="" type="radio"/>	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	土木部	
担当者名	浜 哲一	
連絡先	TEL	0266-75-0357
	FAX	0266-75-0358
	電子メールアドレス	hama@jyuuken.co.jp
ホームページアドレス		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	500	375	570	388
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	495	373	565	355
売上高の推移 (円)	450,000,000	380,000,000	385,000,000	385,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・エコアクション21（初年度登録2010年8月）の活動も13年継続となり、社員の意識向上も徐々に上がり、再生材利用促進及び建設資材の端材利用等工夫をし、極力産業廃棄物排出量の削減に努力した。
- ・工事の使用材料において発注者の指定が無い場合及び品質低下が生じない場合は再生砕石、再生アスファルト混合物を使用している。又、軟弱地盤対策用木杭は地元産間伐材を使用している。
- ・各建設現場の責任者は現場で発生する建設系産業廃棄物のマニフェスト管理を徹底し、産業廃棄物の搬出当初に処理委託先の適正処理状況を確認している。
- ・発注者並びに元請事業者等の関係者への書類、見積書、図面類等を極力電子化してメール等でやり取りを行い、紙類使用削減及びそれに伴う排出ゴミの減量化を行っている。
- ・各現場及び本社事務所において個々の分別を行い、缶類、ペットボトル、新聞紙、不要コピー用紙、材料梱包のダンボール等は地元資源回収施設へ提供している。又、社内用文書等は原則両面コピーとする他メモ用紙として使用済みコピー用紙の裏面を利用している。
- ・各工事で発生する建設副産物の現場発生土砂は発注者の指定が無い場合は、同業他社と情報共有をする中で民間宅地造成工事等の盛土材等に利用している。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値		
	令和4年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値	
再生砕石	100	100	100		100
再生アスファルト混合物	100	100	100		100
全体	100	100		100	100